

## 千歳市市民協働推進会議議事録

会議名	市民協働推進会議（第8期 第9回）		
日時	令和4年5月17日（火） 18:00～20:00	場所	市役所 第2庁舎2階 5・6会議室
出席者	委員：12人 事務局：2人（政策推進課長、市民協働推進係）		

議題	(1) ひと・まちづくり助成事業選考審査 (2) みんなで進める千歳のまちづくり条例の検証 (3) その他
決定事項	(1) ひと・まちづくり助成事業選考審査 事業名：「そとあそび」推進事業 補助金を交付すべき事業である旨市に報告する。なお、次の意見を附する。 人数規模や事業内容から見て、現状スタッフ体制では安全管理の面で不安が残るため、事業に参加する子供たちが、安全に安心して体験できるよう、スタッフの増員や運営の工夫について検討してください。 事業のターゲットとなる年齢層の子供を持つ保護者に、開催を広く伝えるため、子育て支援センターなどの施設へ周知を図る取組も検討してください。

### 委員 事業申請者 実施担当課 事務局 附帯意見

会議要旨
<p>(1) ひと・まちづくり助成事業選考審査</p> <p>【事業名】「そとあそび」推進事業</p> <p>&lt; 質疑応答 &gt;</p> <p>助成事業の経費は40万円となっているが、「団体の概要書」に年間予算が150万円と記載があり、金額が一致しないがどうということか。</p> <p>概要書の年間予算については、助成事業以外の事業に係る予算を記載しているものである。非常に良いアイデアで、今の時代に必要な事業だと思うので頑張ってもらいたい。</p> <p>対象が子育て中の親子となっているが、具体的にどの年齢層を対象としているのか。</p> <p>特に年齢の定めはなく、0歳の乳児から対象としている。</p> <p>向陽台で熊が出たり、コロナの感染が続いていたりするが、安全管理について、どのように考えているか。</p> <p>活動場所である支笏湖地区については、基本的には熊が出ない地区であり、特に対策は講じない。コロナ対策については、一般的な感染防止対策を講じることとする。今回は野外での活動のため、野外特有の危機管理は必要と考えているが、当団体は、支笏湖地区で自然ガイドなどを行っており、代表は野外活動におけるリスク管理について学んでいる。当日は、自然体験活動に従事したことのある経験者がスタッフとして加わり、会場における安全管理を行う予定である。</p> <p>安全管理について、スタッフの人数、冬の寒さ対策はどのように考えているか。</p> <p>親子で参加していただく事業なので、当日は、親子と一緒に活動していただくこととするが、複数の子供を連れている場合には、スタッフがサポートする予定である。冬場の活動については、急に雨や雪が降ることも考えられることから、避難場所として、タープやテントを用意し、寒さ対策については、ストーブを囲める環境を用意し、いつでも暖をとれる状態にする予定である。スタッフについては、4名配置する。</p>

アウトドアクラブでは、通常、このような野外活動をしているのか。  
月に1回、支笏湖地区で小学生を対象に自然体験活動をしている。

(2) みんなで進める千歳のまちづくり条例の検証

事務局から、市民協働の取組状況について説明をした後、現状評価・課題について、2グループに分かれて議論をした。

(3) その他

次回推進会議は、5月30日(月)を予定